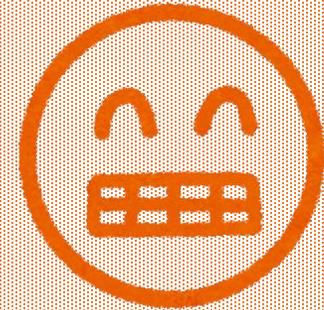


**六郷助けあいプラットフォーム**

**話し合いの場**



**平成30年 6 月 5 日 (火)**

# 本日のタイムスケジュール

時間	内容
18：30	前回のふりかえり
18：45	地図とエピソードの確認
18：50	追加情報の話し合い
19：20	お知らせコーナー
19：30	小休憩
19：35	地図とエピソードの確認
19：50	今後の話し合いの議題について
20：10	勉強会の内容について
20：30	終了

# 話し合いと共有の方法



## 実施内容について

### ①話し合いの場（ニーズ把握）

地域マップを使いながら、視覚的に地域の現状や資源などを対話を通して共有する場。話し合った内容はマップに落とし込みながら、連携の指標を決めて、進み具合がわかるように進行していく。わからないことや事前把握が必要なときは、次回までの宿題としてみんなで調査などを行う。

### ②勉強会（インプット・リソース把握）

制度や地域資源などの知りたいことについて、ゲスト講師をお呼びしながら学び合う場。また学んだことを感想を通して共有することによって、理解・知識度を高めていく。

# 決めておきたいこと

## 開催頻度等について

- ◆開催頻度・・・月1回程度
- ◆開催日・・・毎月**第1火曜日の夜6時30分**から
- ◆会場・・・・・・・・六郷地域力センター4階会議室

## 今後の参加呼びかけについて

### ◆対象者

六郷で福祉に関する活動などを行っている方で、子どもの課題解決にご関心のある方

### ◆今後の参加者

参加者の口コミで徐々にメンバーを増やしていく。

### ◆地域外の参加

場合によってはゲスト扱いで参加や見学もありとする。

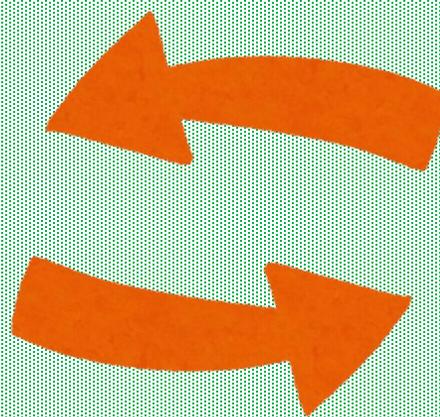
# 決めておきたいこと

## 話し合いのルールについて

- ① 誰かを批判する発言や、その課題が誰のせいなのか追及しないようにしましょう。
- ② 必ず発言をしましょう。
- ③ お互いの活動の違いを理解しましょう。
- ④ この集まりで共有した課題や情報は、地域のために活用しましょう。

# 年間スケジュール（案）

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
話し合いの場 ＜ニーズ把握＞	○	○		○		○		○		○	○
勉強会 ＜インプット・ リソース把握＞			○		○		○		○		



# ホームページにてお知らせします！



コチラからホームページにアクセスしてください。

## ● 平成30年度

毎月第1火曜日の18時30分からおよそ2時間実施します。会場は、六郷特別出張所4階会議室です。

※下記日程と内容は、変更になる場合があります。その際は、このページでお知らせいたします。

実施日	実施内容	実施状況
5月8日(火) 18時30分～	平成29年度の報告会	参加者43名 資料(PDF)
5月8日(火) 19時15分～	話し合いの場	参加者45名 結果報告(PDF) 資料(PDF)
6月5日(火) 18時30分～	話し合いの場	
7月3日(火) 18時30分～	勉強会	
8月7日(火) 18時30分～	話し合いの場	
9月4日(火) 18時30分～	勉強会	

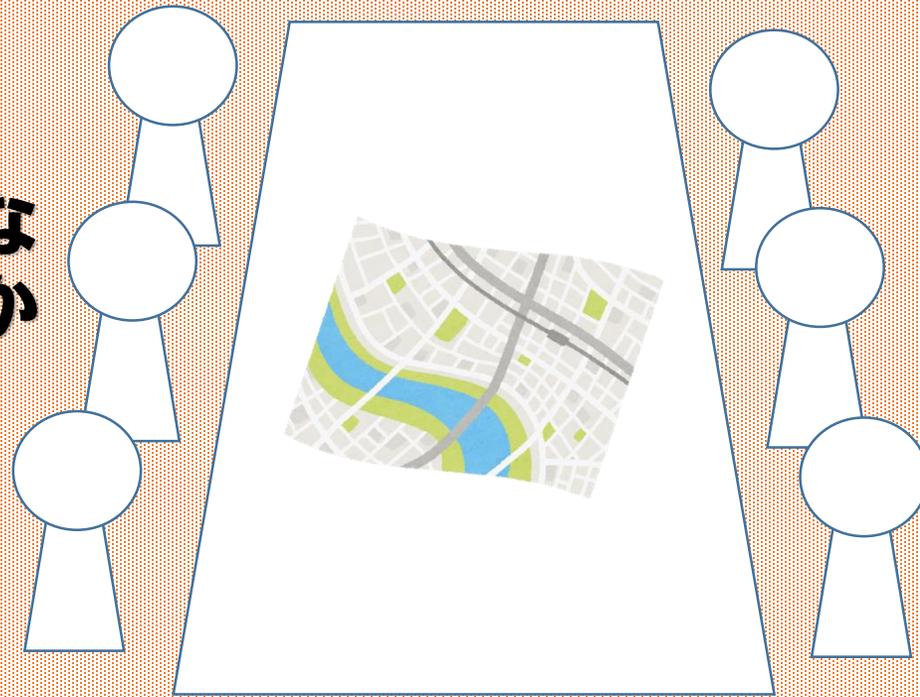
今後、こちらに会議の結果などを掲載していく予定です。



# 話し合いの場（ニーズ把握）

子どもの実態を地図を使って話し合う

子どもが地域でどんな  
様子で、どこにいるか



子どもを見てくれる  
助けてくれる人・場所  
がどこにあるか

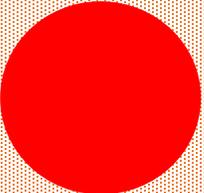
# 子どもが地域でどんな様子で、どこにいるか



この公園に、よく小学生が4時ごろ集まっているよ。



この駄菓子屋に子どもたちがよくおやつを買って食べてるよ

 赤シールを地図に貼って子どもの実態を把握しよう

児童館

子どもを見てくれる、助けてくれる  
人・場所がどこにあるか

このお店はとても  
協力的で、子どもの  
見守りもして  
くれるよ

この施設では  
〇〇を対象に  
〇〇な活動をして  
いるよ

青シールを地図に貼って地域の資源を把握しよう

子どもの実態



地域資源の実態



六郷地域の状況を  
視覚的に理解・共有

「どこ」に「どんな」機能が  
足りないのかを把握

足りない機能、  
手伝ってほしいこと  
などを明確化して、  
地域に発信！

協力  
します

大田区社会福祉協議会

おおたボランティアセンター

子どもの居場所や学習教室、子ども食堂などの  
立ち上げや運営などの支援をします。

足りない機能などに対して  
プロジェクトチームが  
立ち上がることは大歓迎です。





# 見えてきた課題の本質（H29の結果）

## 子ども

- 子どもの実際（コミュニケーション方法・遊びなど）がわからないことが多い。
- 「わからない」ということも地域の課題である。

## 支援者

「個人情報保護」は壁ではなく、「個人情報をどう使い、管理するのか」の情報が共有されていないことが不安につながっている。ただし、本人同意を得ることは容易ではない。

## 親・家庭

- 必要なのに相談できない人、孤立している人が相談できる仕組みが必要
- SOSが出せる地域づくりが必要

## 人材

- ライフスタイルが変わってきていることをとらえられていない。
- 手伝ってほしいことが明確にできていない。
- 今までのやり方を変えるのは大変である。



# 連携して取り組めること（H29の結果）

- 支援者側がしっかりニーズを把握する。
- 支援者と支援されるの関係ではない交流の場、機会をつくる。
- いろいろな側面の個人情報保護を勉強する。
- 助けあいのルールづくり
- 出来ないことを明確にした求人募集
- 知らない団体とももっと関わりを持つ



# 地域に足りない機能【募集掲示版】 (H29の結果)

- 子ども食堂や学習教室  
⇒目的をきちんともったもの
- インターネットに関わるしくみ
- 親・子と地域が知り合える環境
- SNSやネットによる情報発信機能



## 課題の本質と地図を見比べよう！

**私たち地域が出来ることってなんだろうか？**

- ◎ **子どもの実態は見えているだろうか？**
- ◎ **もしも公園等で、気になる子がいたらどう見守る？**
- ◎ **子育てに不安を抱えている親、孤立している親を地域でどのように早期発見できるか？**
- ◎ **S O S が出せる地域ってどんな体制だろうか？**